

遠又 靖丈 (大学院保健福祉学研究科兼務)

1 著書

- 1) 疫学の事典 (第 16 章「健康寿命」を担当). 朝倉書店. 2023 年 1 月 (ISBN-13: 978-4254310979)

2 学術論文

- 1) 上田 まなみ, 工藤 雄洋, 遠又 靖丈. 術前から栄養指導を実施した胃切除術患者における術後 6 ヶ月間の体重減少率. 日本健康・栄養システム学会誌 2022; 22: 24-30.
- 2) 高田 健人, 遠又 靖丈, 長谷川 未帆子, 岡本 節子, 古明地 夕佳, 苅部 康子, 谷中 景子, 堤 亮介, 榎 裕美, 大原 里子, 加藤 すみ子, 田中 和美, 長瀬 香織, 小山 秀夫, 三浦 公嗣, 杉山 みち子. 介護老人福祉施設・介護老人保健施設における栄養ケア・マネジメントの取り組み 2021 年度施設実態調査. 日本健康・栄養システム学会誌 2022; 21: 22-33.
- 3) 高田 健人, 遠又 靖丈, 長谷川 未帆子, 岡本 節子, 古明地 夕佳, 苅部 康子, 谷中 景子, 堤 亮介, 榎 裕美, 大原 里子, 加藤 すみ子, 田中 和美, 長瀬 香織, 小山 秀夫, 三浦 公嗣, 杉山 みち子. 介護老人福祉施設・介護老人保健施設における栄養ケア・マネジメント強化加算算定施設の特性 2021 年度施設実態調査. 日本健康・栄養システム学会誌 2022; 22: 11-23.
- 4) 原 里紗子, 浅見 桃子, 阪野 優紀香, 野村 美帆, 大塚 達以, 内藤 拓人, 田中 琴音, 遠又 靖丈, 田淵 貴大. 日本における COVID-19 感染拡大後の外出自粛と体重増加との関連 JACSIS 研究. 保健医療科学 2022; 71: 357-367.
- 5) 岡本 節子, 長瀬 香織, 古明地 夕佳, 高田 健人, 苅部 康子, 堤 亮介, 谷中 景子, 長谷川 未帆子, 榎 裕美, 大原 里子, 加藤 すみ子, 田中 和美, 遠又 靖丈, 小山 秀夫, 三浦 公嗣. 介護老人福祉施設・介護老人保健施設における栄養ケア・マネジメントの業務時間に関する研究 給食の直営と委託の違い. 日本健康・栄養システム学会誌 2022; 22: 1-10.
- 6) 岡本 節子, 古明地 夕佳, 高田 健人, 長瀬 香織, 苅部 康子, 堤 亮介, 谷中 景子, 長谷川 未帆子, 榎 裕美, 大原 里子, 加藤 すみ子, 田中 和美, 遠又 靖丈, 小山 秀夫, 三浦 公嗣. 介護老人福祉施設・介護老人保健施設における栄養ケア・マネジメントの業務時間に関する研究 特養と老健の課題. 日本健康・栄養システム学会誌 2022; 21: 10-21.
- 7) 榎 裕美, 苅部 康子, 谷中 景子, 堤 亮介, 長谷川 未帆子, 田中 和美, 高田 健人, 古明地 夕佳, 岡本 節子, 遠又 靖丈, 長瀬 香織, 加藤 すみ子, 大原 里子, 小山 秀夫, 杉山 みち子, 三浦 公嗣. 介護保険施設等における栄養ケア・マネジメントの実態 インタビュー調査から見えてきた令和 3 年度介護報酬改定による効果と今後の課題. 日本健康・栄養システム学会誌 2022; 22: 31-42.
- 8) Nomura M., Tanaka K., Banno Y., Hara R., Asami M., Otsuka T., Tomata Y. Polyunsaturated fatty acids and risk of anorexia nervosa: A Mendelian randomization study. J Affect Disord 2023; 330: 245-248.
- 9) Shimizu A., Okada K., Tomata Y., Uno C., Kawase F., Momosaki R. Association of

Japanese and Mediterranean Dietary Patterns with Muscle Weakness in Japanese Community-Dwelling Middle-Aged and Older Adults: Post Hoc Cross-Sectional Analysis. *Int J Environ Res Public Health* 2022; 19:

- 10) Naito T., Tomata Y., Otsuka T., Tsuno K., Tabuchi T. Did Children in Single-Parent Households Have a Higher Probability of Emotional Instability during the COVID-19 Pandemic? A Nationwide Cross-Sectional Study in Japan. *Int J Environ Res Public Health* 2022; 19:
- 11) Matsuyama S., Shimazu T., Tomata Y., Zhang S., Abe S., Lu Y., Tsuji I. Japanese Diet and Mortality, Disability, and Dementia: Evidence from the Ohsaki Cohort Study. *Nutrients* 2022; 14:
- 12) Ito K., Tomata Y., Obuchi S., Kawai H., Zhang S., Sone T., Sugawara Y., Tsuji I. Time spent walking and disability-free survival in older Japanese: The Ohsaki Cohort 2006 Study. *Scand J Med Sci Sports* 2022; 32: 1153-1160.

3 その他の著作

- 1) 解説記事：遠又 靖丈. 【認知症の包括的なリスク低減に向けて】栄養・食事と認知症リスク低減. *Progress in Medicine* 2023; 43: 37-41
- 2) 研究報告書：令和4年度厚生労働省老人保健健康増進等事業「通所事業所における口腔・栄養関連サービスに関する調査研究事業」事業報告書
- 3) 研究報告書：令和4年度厚生労働省老人保健健康増進等事業「リハビリテーション・機能訓練、口腔、栄養の一体的取組に関する調査研究事業」事業報告書

4 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) *Int J Environ Res Public Health*, Editorial Board Member
- 2) *Int J Environ Res Public Health*, Guest editor (Special Issue "Dementia Research: Epidemiology and Public Health")
- 3) 日本公衆衛生学会，日本公衆衛生雑誌 査読委員
- 4) 日本健康・栄養システム学会，「通所事業所における口腔・栄養関連サービスに関する調査研究事業」（厚生労働省老人保健健康増進等事業），研究委員
- 5) 日本健康・栄養システム学会，「リハビリテーション・機能訓練、口腔、栄養の一体的取組に関する調査研究事業」（厚生労働省老人保健健康増進等事業），研究委員
- 6) 厚生労働科学研究費補助金（疾病・障害対策研究分野 難治性疾患政策研究），「もやもや病（ウイルス動脈輪閉塞症）における難病の医療水準の向上や患者のQOL向上に資する研究」，研究協力者
- 7) 厚生労働行政推進調査事業補助金（政策科学推進研究事業），「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施推進に係る検証のための研究」，研究協力者
- 8) 日本栄養士会，「介護報酬データベース構築ワーキング」，委員
- 9) 日本栄養士会，「管理栄養士・栄養士就業実態調査ワーキンググループ」，委員
- 10) The 22nd IUNS-International Congress of Nutrition, Program coordinator ([Special Lecture] The importance of nutrition for dementia and frailty: Evidence from epidemiological studies in aging)

- 11) The 22nd IUNS-International Congress of Nutrition, Chairperson ([Special Lecture] The importance of nutrition for dementia and frailty: Evidence from epidemiological studies in aging) 2022 年 12 月 9 日
- 12) The 22nd IUNS-International Congress of Nutrition, Chairperson. The 22nd International Congress of Nutrition. Symposium [Track 5] Food Culture Practices and Nutrition Education; Characteristics of the Japanese diet effective for maintaining health 2022 年 12 月 7 日
- 13) The 8th Asian Congress of Dietetics, Program coordinator ([Workshop-7] The Role of Nutrition Professionals in Strategies to Prevent Frailty and Sarcopenia in Community)
- 14) The 8th Asian Congress of Dietetics, Chairperson ([Workshop-7] The Role of Nutrition Professionals in Strategies to Prevent Frailty and Sarcopenia in Community) 2022 年 8 月 20 日

5 社会貢献

- 1) 講師：日本老年歯科医学会神奈川支部主催セミナー「これからの歯科治療と栄養指導が国民の健康を向上させる ～ここから、“協働”でスタートしてみましよう！～」(日本老年歯科医学会・神奈川歯科大学主催) (2023 年 3 月 26 日)
- 2) 講師：食生活支援担当者研修会「認知症にまつわる栄養・食事の話：予防効果のエビデンスを中心に」(藤沢市健康づくり課主催) (2023 年 2 月 16 日)
- 3) 講師：第 12 回ヒューマンサービス研究会「ヒューマンサービスと人間栄養学の 20 年と私」(神奈川県立保健福祉大学主催) (2022 年 10 月 31 日)
- 4) 講師：2022 年度ヒューマンサービス公開講座(春期)「食事・栄養・老化・健康寿命・healthy ageing。そしてヒューマンサービス」(神奈川県立保健福祉大学主催) (2022 年 5 月 21 日)
- 5) 講師：神奈川県立県立新城高等学校における模擬授業(出張講義「食物栄養学」)。2022 年 10 月 19 日

6 講演, 放送

- 1) 講演：The 22nd IUNS-International Congress of Nutrition. Symposium [Track 5] Food Culture Practices and Nutrition Education; Characteristics of the Japanese diet effective for maintaining health “Epidemiological evidence of Japanese diet” 2022 年 12 月 7 日
- 2) 講演：第 109 回日本栄養・食糧学会関東支部大会シンポジウム「低栄養・フレイルに関する疫学研究」2022 年 11 月 26 日
- 3) 講演・オンライン配信：2022 年度全国栄養士大会・オンライン「世界にみる管理栄養士の立ち位置：日本と諸外国の養成制度・教育の違い」2022 年 7 月 8 日～8 月 7 日

7 学会等での活動

- 1) Yasutake Tomata, Yunzhang Wang, Sara Hagg, Juulia Jylhava. Protein Nutritional Status and Frailty: A Mendelian Randomization Study. 第 33 回日本疫学会学術総会

2023年2月

- 2) 田中 琴音, 中村 翔, 遠又 靖丈, 成松 宏人. 栄養素密度指標と全死因死亡との関連: コホート研究 (J-MICC 研究). 第33回日本疫学会学術総会 2023年2月
- 3) Kotone Tanaka, Marin Aono, Saya Kojima, Kanna Tachikawa, Runa Watanabe, Yasutake Tomata. The Japanese dietary pattern and nutrient density: A cross-sectional analysis of NHANES 2017-2018. The 22nd IUNS-International Congress of Nutrition 2022年12月
- 4) Hang Thi Thu Dang, Yasutake Tomata, Yuuka Mukai, Huong Thi Le. Current status of HACCP-based food hygiene control implementation in Viet Nam hospital kitchens. The 22nd IUNS-International Congress of Nutrition 2022年12月
- 5) 遠又 靖丈, 田中 琴音, 津野 香奈美, 大塚 達以, 池田 登顕, 田淵 貴大. 世帯年収と食事関連 QOL との関連: JACSIS 研究(2021年調査)による横断研究. 第81回日本公衆衛生学会総会 2022年10月
- 6) 太刀川 栞菜, 遠又 靖丈, 青野 真凜, 小嶋 紗矢, 渡部 瑠菜, 大塚 達以, 田淵 貴大. Go To Eat キャンペーンの利用と新型コロナウイルス感染との関連. 第81回日本公衆衛生学会総会 2022年10月
- 7) Ayaka Iida, Saori Kataoka, Yasutake Tomata, Toshiko Saito, Teiji Nakamura, Shihoko Suzuki : Annual income of registered dietitians in Japan: a cross-sectional study. ACD 2022 The 8th Asian Congress of Dietetics. 2022年8月
- 8) Saori Kataoka, Ayaka Iida, Yasutake Tomata, Teiji Nakamura, Shihoko Suzuki : Trends in Career Paths of New Graduates of Registered Dietitian Training Facilities in Japan. ACD 2022 The 8th Asian Congress of Dietetics. 2022年8月
- 9) 玉置 勝司, 西澤 昭人, 田中 直人, 飯島 勝矢, 平野 浩彦, 小原 由紀, 遠又 靖丈, 山本 龍生, 加藤 尊巳. 高齢者の機能歯増加処置および栄養指導がフレイル改善に及ぼす可能性の検証. 第131回日本補綴歯科学会 2022年7月
- 10) 榎 裕美, 荻部 康子, 谷中 景子, 堤 亮介, 長谷川 未帆子, 田中 和美, 高田 健人, 古明地 夕佳, 岡本 節子, 遠又 靖丈, 長瀬 香織, 加藤 すみ子, 大原 里子, 小山 秀夫, 杉山 みち子, 三浦 公嗣. 介護保険施設等における栄養ケア・マネジメントの実態 インタビュー調査から見てきた令和3年度介護報酬改定による効果と今後の課題. 第22回日本健康・栄養システム学会 2022年6月
- 11) 岡本 節子, 古明地 夕佳, 高田 健人, 長瀬 香織, 荻部 康子, 堤 亮介, 谷中 景子, 長谷川 未帆子, 榎 裕美, 大原 里子, 加藤 すみ子, 田中 和美, 遠又 靖丈, 小山 秀夫, 三浦 公嗣. 介護老人福祉施設・介護老人保健施設における栄養ケア・マネジメントの業務時間に関する研究 施設種別・給食形態別介護保険施設の実態と課題. 第22回日本健康・栄養システム学会 2022年6月
- 12) 古明地 夕佳, 岡本 節子, 高田 健人, 長瀬 香織, 荻部 康子, 堤 亮介, 谷中 景子, 長谷川 未帆子, 榎 裕美, 大原 里子, 加藤 すみ子, 田中 和美, 遠又 靖丈, 小山 秀夫, 杉山 みち子, 三浦 公嗣. 介護保険施設における栄養ケア・マネジメントの業務時間調査に関する研究 栄養マネジメント強化加算算定及び管理職において. 第22回日本健康・栄養システム学会 2022年6月
- 13) 深山 桜, 大和田 浩子, 中山 健夫, 宇田 淳, 大原 里子, 加藤 すみ子, 川畑 明日香,

黒岩 嘉弘, 高田 健人, 多田 由紀, 長瀬 香織, 藤谷 朝実, 笹田 哲, 遠又 靖丈, 行實 志都子, 杉山 みち子, 小山 秀夫, 三浦 公嗣. 指定障害者支援施設における栄養関連サービスの加算の算定状況と入所者の栄養状態に関する実態調査. 第 22 日本健康・栄養システム学会 2022 年 6 月

- 14) 石田 幸枝, 長谷川 未帆子, 長瀬 香織, 遠又 靖丈, 田中 和美. 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 健康状態不明者の栄養状態に関する課題把握のための横断研究. 第 64 回日本老年医学会 2022 年 6 月

8 学内教育活動

1) 授業担当科目

- (1) エビデンス・ベースド・ヘルスケア (科目責任者)
- (2) 公衆衛生学 I (科目責任者)
- (3) 公衆衛生学 II (科目責任者)
- (4) 公衆栄養学 I (科目責任者)
- (5) 公衆栄養学 II (科目責任者)
- (6) 公衆栄養学実習
- (7) 健康科学概論
- (8) 栄養教育総論
- (9) 卒業研究 (4 名)
- (10) 外書講読
- (11) 栄養ケア・マネジメント特論 (科目責任者)
- (12) 栄養ケア・マネジメント特論演習 (科目責任者)
- (13) 栄養政策論
- (14) 栄養実践活動調査研究特論
- (15) サービス評価研究特論 (科目責任者)
- (16) 保健福祉栄養評価論
- (17) 保健福祉栄養評価演習

2) 実践教育センター

- (1) 栄養ケア・マネジメント課程
- (2) 地域栄養診断と計画づくり研修

- 3) Sara Hägg 博士 (Karolinska Institutet, Sweden) による特別講演会「The importance of nutrition for dementia and frailty」を企画

9 学内各種委員会活動

- 1) 研究倫理審査委員会 委員・自己評価専門部会
- 2) 研究委員会 委員

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 科学研究費助成事業・基盤研究(C)「貧困は食事の質を介して健康格差を引き起こすのか: 全国規模の疫学データによる解明」(22K02116), 研究分担者
- 2) 厚生労働科学研究費補助金公募研究課題「管理栄養士養成施設における管理栄養士の卒

前・卒後教育の充実に向けた研究」, 分担研究者

11 学内研究助成金の受託

- 1) 学科研究費: Mendelian Randomization 法を用いた栄養学的因子の健康影響に関する疫学研究